

手をつなごう。さらに広げよう! 27年の歩み

2019年(令和元年)12月25日発行

Linkage Magazine Musashino & Brasov

2019年度 第3号 (通刊124号)

発行: 武蔵野ブラショフ市民の会
理事長 大橋 一範

SINCE 1992

★★★★★☆☆☆☆ルーマニア語教室 クリスマス会★★★★★☆☆☆☆



写真提供: 大橋事務所

🎬🎬🎬🎬🎬ルーマニア野外映画祭 🎬🎬🎬🎬🎬



2019年度 新年会のお知らせ

日時: 2020年2月6日(木)
12:00~13:30

場所: 吉祥寺第一ホテル2階

レストラン「パークストリート TEL: 0422-21-9814

会費: ¥3,500 (乾杯用ビール込み) 追加ドリンクは各自払いで 🎵

集合: 11:50 2階ロビー

問い合わせ先: (大橋) Fax 0422-46-9666

Email kichijoji@tokyo-net.ne.jp

(平井) Fax 0422-43-4421

目次

- ◆ ルーマニア野外映画祭に参加して 中島 純子 2
- ◆ コンスタンティン・キリアック氏による演劇 川瀬 瑛美 4
- ◆ 「エミネスク、僕の友、兄弟よ」 佐々木久美子 5
- ◆ むさしの国際交流まつり 2019 忘備録 加藤志保子 6
- ◆ 多文化共生時代の国際交流(Ⅱ) 大久保昭男 7
- ◆ 令和の集い 大盛況 7
- ◆ ルーマニア講座・当会への問い合わせ 8

「ルーマニア野外映画祭」に参加して

会員 中島 純子

日時： 2019年9月28日（土曜日） 16:00-20:30

開催場所： 境南ふれあい広場（武蔵野プレイス前の公園）

天候： 曇り

ブース：

武蔵野ブラショフ市民の会： パネル展示、プロジェクターを使った映像

ジャイカOB会： イースターエッグのワークショップ

成蹊大学： ルーマニアにまつわるパズルゲーム、ポッチャ体験、

ルーマニア料理の販売（エリーザ・カフェ、Cafe Fermata）

（ほかにタコ焼き、クレープ、コーヒーなどのキッチンカー販売）

市役所本部

スタンプラリー： ブースを回って4スタンプをゲットしたら、ファンタのソカータを貰えた。（コカ・コーラ社が150本提供）



映画： 『Pui de Somn』（子供のうたた寝） 2014作 アニメーション

『Mom, Dad, I have to tell you something』 2016作 アニメーション

『114 Vedeo Tapes』

2015作 2003年から2014年までルーマニアで撮影されたビデオテープから各6秒間を切り取って繋げた。時代の移り変わりの速さをリズムカルに表現。

『No Shelter From the Storm』

2015年作 ルーマニアの壮大な山々の中を口笛を吹きながら登って行く男女の姿。

『Killing Hope』

2017年作 博士を少女の間で「自由」をめくり繰り広げられるSFストーリー。



一番の心配が雨でしたが、降らずに助かりました。

この催しは、薄明りの夕方ではなくて夜、暗くなってからが本番です！

暗くなる前の30分間、櫻岡さんと高田さんによる、パンフルートとピアノの演奏会がありました。室内でしか聞いたことがなかったのですが、野外での演奏会も素敵でした。演奏中に空が夕方から夜に移り、図書館の灯りに心が癒されました。



武蔵野ブラショフ市民の会の大橋理事長は、幻の「水森亜土さん作の市民の会のTシャツ」着用なさっていました。初めて見ました。担当は、プロジェクターをセッティングして、映像を流して、お客様対応。

北山さん、加藤志保子さんは、パネルを展示して、会報を手渡し、スタンプを押し、ブラショフに興味がありそうな来客に説明をし、エリーザ・キッチンへヘルプに行っていました。

私は（いつものように）会場内をウロウロ～してお客様を探す呼び込み担当でした。

子供の頃、地域の小学校で夏休みの夜に映画会があったことを思い出しました。なんの映画かは全く覚えていませんが、夜に外出し友人と会う非日常の催しに興奮したことは覚えています。会場に来た子供たちも大人になった時に、何か覚えていてくれれば嬉しいです。

（追記）武蔵野市から、ブラショフに昨年9月に行ったメンバーにも告知しましたら、総勢30名中12名も来てくれました。マエストロ曾我もいらして、団長と共に帰りにプチ同窓会をしました。



噂のソカータ！



会員の皆さまへ： 入会御希望の方へ：

会費は、会報紙の発行や「会」事業の補充金として使われています。
 年会費を納入していただくことで、更新および加入手続きは完了します。
 会費納入は下記へお振込み頂くか、お近くの理事までお願い致します。
 （入会金・不要。 会計年度は 4月～翌年3月です）

◆2019年度 年会費： 2,000円 賛助会員： 一口 5,000円

◆ゆうちょB. 振替口座 記号： 00170-9-773063

武蔵野ブラショフ市民の会

コンスタンティン・キリアック氏による演劇
「エミネスク、僕の友、兄弟よ」

会員 川瀬 瑛美



11月1日、在日ルーマニア大使館にてシビウから来日された、コンスタンティン・キリアック氏による演劇リサイタルが行われました。キリアック氏は、シビウのラドゥ・スタンカ国立劇場の総監督を2000年から務められ、シビウ国際演劇祭の代表も担っておられます。国内外で映画や舞台、単独劇の経験があり、今回はキリアック氏単独による劇「エミネスク、僕の友、兄弟よ（” Domnule și frate Eminescu”）」を披露されました。

劇は、19世紀に活躍したルーマニアの詩人ミハイ・エミネスクと作家イオン・クレアングアの対話で構成されます。オーストリア・ハンガリー帝国支配下の、ルーマニア人にとって厳しい時代のさなか、エミネスクは自然の織りなす情景と人の心情が美しい詩を、クレアングアは昔から伝わる民話をもとに童話やおとぎ話を生み出しました。同時代を生きたふたりは実際に深い交友関係にありました。劇では、クレアングアがエミネスクへ宛てた手紙に、エミネスクの詩をもって返事をするこゝとで、ふたりの対話が繰り広げられます。ふたりは郷愁や子供時代への懐古、移ろう時代や貧しさへの苦悩を語らいます。キリアック氏の表情、声色、視線、身振りは、観る者に詩人たちの心を直に感じさせるほどで、たったひとりの役者がエミネスクとクレアングアを代わる代わる演じ、ふたりを表現するところは日本の落語にも似た迫るものがありました。



コンスタンティン・キリアック氏



大使館シルビアさんと鈴木先生・川瀬夫妻

むさしの国際交流まつり 2019 忘備録



【参加団体の事前打ち合わせ】

MIA 職員とのメール連絡は、堀さんがされています。
 8月17日(土) (午後2時から)と11月2日(土) (午後2時から)「むさしの国際交流まつり2019」のミーティングが行われました。むさしの国際交流まつりに参加する10団体の事前打ち合わせです。今年はステージのワークショップ参加とブースでの飲み物販売をすることになりました。
 〈堀・佐々木〉

【11月16日 前日準備】

3時にスイングビル11Fで、まつりの準備が始まりました。
 椅子や机を会場隅に片付け、ブースの位置にテープを貼り、水色クロスで覆うと、次はパネルと机・椅子の配置。パネルに模造紙を貼り付け、天井から、垂れ幕を下ろし、例年のブラショフ市民の会のブースらしくして行きます。
 〈佐藤(芳)・加藤(志)・佐々木(恒)・佐々木〉

【11月17日 祭り当日】

10時30分、委員長 MIC さんの挨拶で、お祭り開始。
 中島さんの応援で、スムーズに「ルーマニアのティーとお菓子セット」の売り上げが伸びました。今回は従来のフルーツティーに加え菩提樹のお茶を販売。菩提樹のお茶は、くせのない味と香りで好評でした。ルーマニアのお茶やお菓子、コースターを提供してくださった方々に感謝です。井口さんは、ご自分の担当の合間を縫って来てくださり、美味しい差し入れに当方感激！



松下市長を囲んで



山田エリーザさん ワークショップ



邑上前市長



土屋 当会顧問



ピースサインの笹井副市長



大杉交流課部長

【ワークショップ 13:15~13:45 ルーマニアって、どんな国?】

大久保さんの他、たくさんの聴衆がいました。パワーポイントを使った山田エリーザさんの話力に引き込まれた方も多く、終わったときは、盛大な拍手が起きました。ステージ用横断プログラム名は、遠くからでも、とても目立つMIA 職員の力作です。

大橋理事長には、ブースを訪ねてくださる方の対応（^{かん}管元首相も見えました）と、会場整備を担当する時間の留守居役、終了後の後片付けをお手伝いいただきました。

藤田さんも4時15分からの後片付けまで参加。地元の高校生がスピディーに動いてくれて短時間で、終わりました。



【精算】

11月22日MIA 事務所にて、チケット等精算。 〈堀・佐々木〉

【会計】

ルーマニアのチョコとティーのセット 売り上げ：¥200×30個 ¥6,000
本部会計へ。 〈堀・大西〉

(佐々木 記)

多文化共生時代の国際交流（Ⅱ）

加藤 志保子



12月8日府中多摩交流センターにてシンポジウムがありました。30名程度の参加者の中、多摩地区在住の4名の外国人により「仕事・子育て・教育について語り合いました。

コーディネーターは元東大教授西本晃二氏。

パネラー

- ① ビ・リー氏 中国出身で福生市在住。日本の大学で学んだ後、福生市にて数多くの来日外国人のための専門学校経営中。
- ② ディラフルズ・ウズコワさん ウズベキスタン出身で小平市在住。法政大学院で日本文学を学び、2歳の子を持ち来年は博士課程進学予定。
- ③ 山田エリーザさん ルーマニア出身で武蔵野市在住。日本文化に魅了され来日。3人の子を育てつつルーマニア語の通訳・翻訳を手掛ける。
- ④ 孫 洛依さん 中国出身で世田谷区在住。上海で高校の英語教師を務めた後来日。子育てしながら外国からの子供の通訳・生活支援活動をしている。

参加し心に残ったのは、多くの外国の人が、自由で物質的に豊かでも余裕の感じられない日本で、いろいろな思いを持ち生活していること。もっとたくさん話しかけてくれると嬉しいとの発言です。

武蔵野市は、2020東京オリンピック・パラリンピックでルーマニア国の『ホストタウン』です!!!

☆☆☆ 問合せ先：武蔵野市役所 市民部 交流事業課

☎ 0422-60-1806 (直通)

2019.11.29 佐藤明生さんより



令和の集い大盛況

令和元年もはや師走、年号が変わっても年の瀬が迫ってくるといつもの如く慌しくなる。旧年のけがれや垢を洗い流して新年を迎えようと云う日本人のDNAが身体のどこかで、騒ぎ出すせいかも知れない。

特に来年は、東京オリンピックと云う2020年の世界の大イベントが待ち構えていることもあって、尚のこと気忙しい。武蔵野市がルーマニアのブラショフ市と二十数年の交流の歴史があって太い絆で結ばれていることもあり、ルーマニア国からいの一にホストタウンに指名されて、普段にも増して同国選手団のサポートに市民、行政が手を取り合って本腰を入れて支援しよう、という気運が昂ってきている。

武蔵野周辺の市民・住民が集って、ルーマニアの文化や言語を学ぼうとネイティブのルーマニア人のエリーザ・ミクレスクさんを核として、「エリーザ教室」が数年前から月二回止むことなく続いてきた。

教室の中心メンバー達が去年、一昨年、その前もやった様に気心が通じ合う仲間が集って年末の一刻を楽しく過ごそうと年末パーティーを企画した。費用は安く、千円札一枚と持ち込み、野菜と肉の煮込みとチョルバ・スープ、ワインと日本酒にサラダ。デザートは手作りのケーキ、カット・フルーツもいいな！さあっ、ルーマニアに関係し、協力し合った人々に、会場は“ミドリノ”（昔の武蔵野市緑町商店街の一角）に集った集った！！とお知らせするばかり。

当日12月14日夕方から自由気儘に。フタを開けてみて驚いた。ちっぽけな年末パーティーと誰もがそう想っていた。でも初めて顔を合わせた人々が沢山いる。自己紹介を始めて見て驚いた！多士済々。東大名誉教授で南欧文学の巨峰。東京外大講師。中国語講師。ハモニカ横丁の実業家。その他ビジネス第一線の紳士達、会員の友人達、マンションの隣人。成蹊大講師。厚い人の輪が広がっていて、気付けば面白い人々が集い合い、群れ合って、只でさえ恥ずかしがりの私たち日本人だった事も忘れ果て、今迄目にすることも稀な交流の輪が空間狭しと広がっている。両手を広げて微笑み合い、抱き合い、笑い声と歌と闊達な身振り手振りがメインのテーブルを両側から囲んで波打って流れているではないか。自然に出来た交流の渦だ。あたり一面に、ルーマニア語、日本語、中国語、英語などが混沌として入り混じり不思議な調和を醸し出している。

そこで私はと云えば、間抜けなことに、家を出遅れた時間を取り戻そうと、良く知りもしないバス路線を相手に七転八倒の末、恥ずかしい大遅刻をやらかして友人たちに心配や迷惑の上塗りをして這う這うの体で“ミドリノ”の室内に飛び込んで合流した。漸く交流会の一隅に腰を下ろしてカット・フルーツを口に運んで一息吐いた。

(令和元年12月19日 文責 大久保 昭男)



ルーマニア語講座 ♪☆ 吉祥寺で開催している会話講座です ♪☆

2020 年東京オリンピックでルーマニアのホストタウンとなった武蔵野市。多くの注目を集める中、会ではルーマニア語だけではなく、現地の習慣や伝統、文化などのお話し、ゲストを招き交流なども行っています。アットホームな雰囲気で見学もできますので、初心者の方でも気軽にご参加いただけます。(会場は、変更の時もありますので、HP で確認してください。)

◆日 時：毎月第1・第3水曜日 13:00~15:00

◆場 所：御殿山コミュニティセンター tel: 0422-48-9309

◆参加費：2回分 2,000 円 (月単位払い)

◆問合せ先：「会」E-mail アドレスへ musashino_brasov2020@yahoo.co.jp

◆講 師：山田エリーザ (ルーマニア トゥルゴヴィシュテ出身)

↓ 当会へのご連絡・問い合わせ等は下記へどうぞ

* 「会」E-mail アドレス : musashino_brasov2020@yahoo.co.jp

* 「会」ホームページ : <http://musashinobrasov2020.g2.xrea.com/>

(変更の都度、更新しています。特に新規のルーマニア語参加者は開講日時&場所をご確認ください。)

* Tel & Fax : 0422-43-4421 HIRAI Yasuko (当会 副理事長 平井 安子)

〒180-0003 武蔵野市 吉祥寺南町 3-4-11

(編集) 佐々木・藤田 (協力) 大橋事務所 加藤 (志)